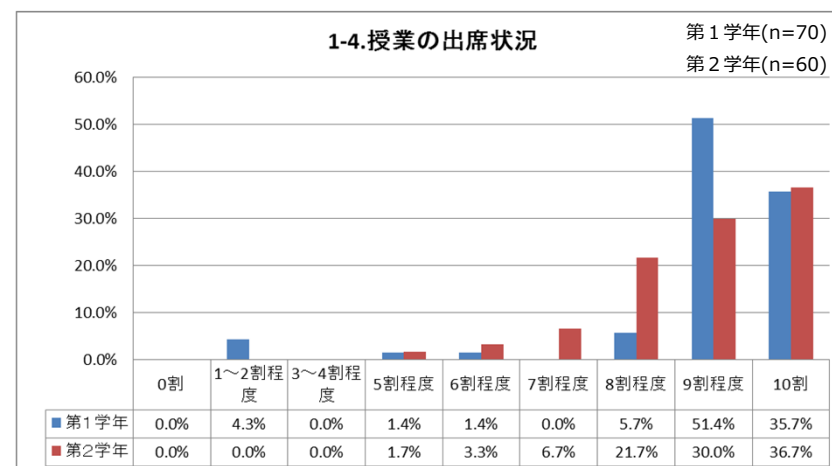
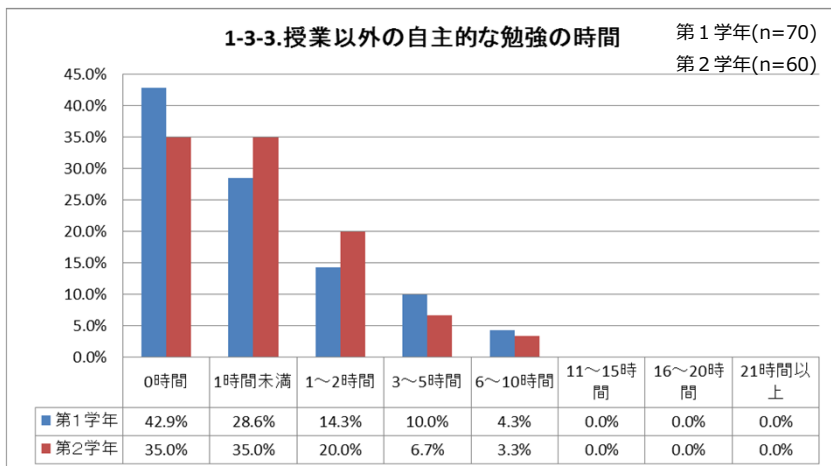
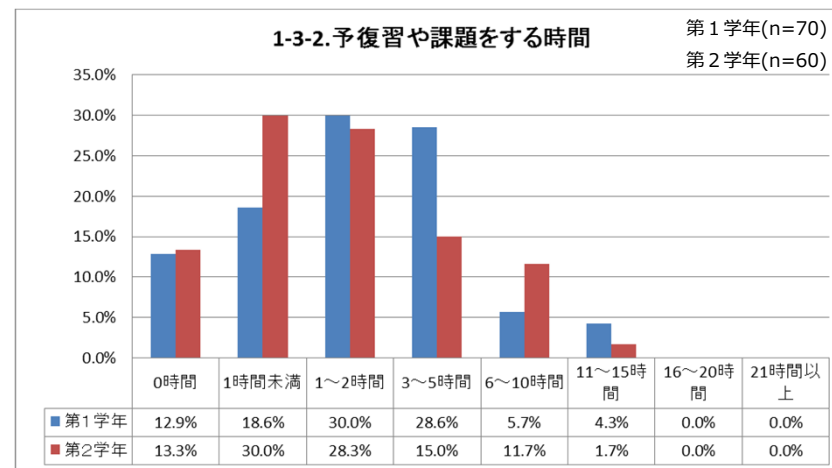
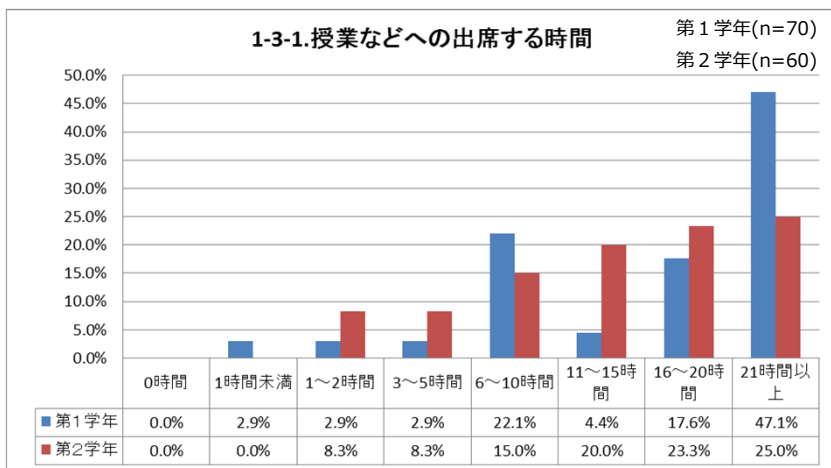


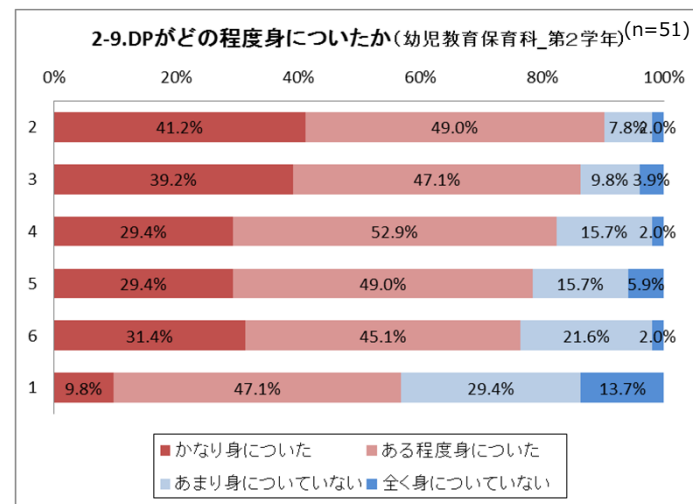
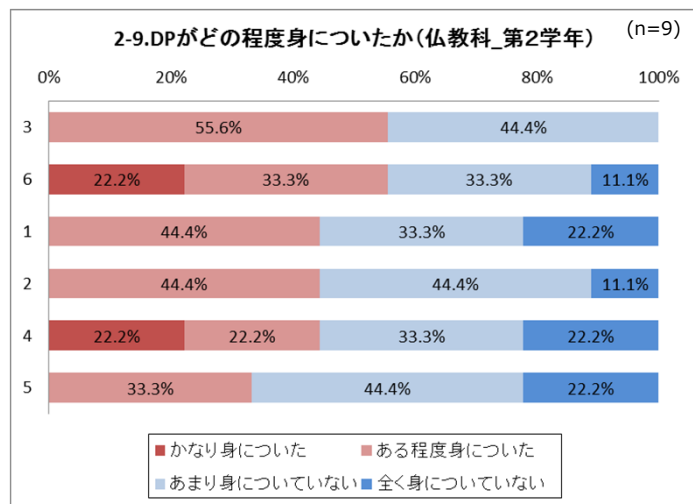
2017年度 大谷大学短期大学部 第1回「学修行動調査」結果報告書（抜粋版）

- 【実施目的】 学生の学修経験の把握や、単位認定や進級・卒業判定とは別に、大学および学生本人がそれらの学修経験を通してどのような力が身についているかを把握し、今後の学修や教育改善に役立てる。
- 【実施日程】 2017年12月18日（月）～2018年1月19日（金）
- 【対象】 短期大学部 第1学年・第2学年
- 【回収数】 第1学年 70名/78名（89.7%）、第2学年 60名/78名（76.9%）

授業出席時間・出席状況、学習時間



学修成果 (DP 卒業時に身につけておくべき能力)



	①仏教と人間	②学び	③英語	④講義	⑤演習	⑥実技	⑦卒業研究	⑧自由科目
DP1	1	6	8	5	4	3	7	2
DP2	3	5	1	7	6	8	4	2
DP3	4	5	1	8	6	7	3	2
DP4	3	6	1	8	5	7	4	2
DP5	3	6	1	8	5	7	4	2
DP6	3	7	2	8	6	5	4	1
平均点	2.8	5.8	2.3	7.3	5.3	6.2	4.3	1.8

*身についた要因となっている科目群の平均点が上がるよう、スコアを逆転させた。

大学教育に対する理解度

